

令和5年度 文教警察委員会 県内所管事務調査の概要

令和5年6月5日(月)

◆調査箇所：由布市立湯布院中学校（由布市湯布院町川北）

<概要>

同校は、確かな知識・技能とつなぐ力をもった由布のひとの育成を教育目標として、校種間の連携、情報発信力の育成及び英語力の育成の三つを柱として、人材育成教育に取り組んでいる。

今回は、組織、職員数、生徒数、令和5年度運営方針及び勤務実態改善計画等の説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・職員の働き方改革の取組について
- ・不登校児童等の進路支援について
- ・学校運営にかかる地域の協力について

◆調査箇所：警察学校（大分市福宗）

<概要>

同校は、品性の陶冶、実力の涵養、融和と団結の三つを校訓とし、職責の自覚と使命感・倫理観の醸成、地域警察活動に必要な基礎的知識・技能の習得など五つの教育基本方針を掲げ、初任科生への指導を行っている。

今回は、警察学校における施設、組織、教育基本方針、初任科生の入校概要、入校期間、入校式及び日課時限等について説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・女性警察官の割合について
- ・実践実習について
- ・警察官の職務倫理について

◆調査箇所：鑑識課及び科学捜査研究所（大分市高江西）

<概要>

鑑識科学センターは、平成30年に科学捜査の拠点として大分市高江西に開設され、現場鑑識活動や指紋、足跡等の鑑定のほか警察犬の運用など、事件の早期解決に向けて業務を遂行している。

今回は、組織、鑑識科学センターの施設概要及び活動状況等についての説明を受けたほか、鑑定業務にかかる資機材及び施設の見学を行った。



<主な質疑等>

- ・人員配置と業務量について
- ・鑑識技術者の異動について
- ・犯罪捜査のデータ保存について

令和5年6月7日（水）

◆調査箇所：大分県立日出支援学校（日出町大神）

<概要>

同校は、主体的に自ら生きる力を備えた、心豊かで積極的に社会参加・自立を目指す児童生徒の育成を教育目標として、小学部から高等部までのそれぞれの段階で生活に必要な知識等を養い、社会的自立を目指すキャリア教育の取組を進めている。

今回は、生徒数の概要、進路等の概要、学校経営ビジョン及び課題等についての説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・入学者の選抜方法について
- ・医療的ケア児の入学状況について
- ・知的障がい者に対する作業療法士の支援について

◆調査箇所：国東警察署（国東市国東町安国寺）

<概要>

国東警察署（管轄：国東市、姫島村）における組織、管内図、概要、運営重点（総合的な犯罪防止に向けた各種対策の推進、子ども・女性・高齢者の安全確保と少年の非行防止・保護対策の推進、交通死亡事故の抑止、悪質・重要犯罪等の徹底検挙、暴力団等組織犯罪対策の推進等）及び懸案事項（高齢者の安全確保対策、総合的な犯罪防止対策、重要防護施設（大分空港）の警戒警備、災害対策、若手警察職員の指導育成）について説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・振込詐欺の手口について
- ・大分空港の警備について
- ・警察署移転後の勤務環境の改善について

◆調査箇所：大分県立別府鶴見丘高等学校（別府市鶴見横打）

<概要>

同校では、3年間を見据えた総合的な探究活動等による生徒の課題発見、課題解決能力の習得に取り組んでおり、この探究活動に関しては、文部科学省からの研究指定を受けている。

今回は、沿革、生徒数の概要、入学者選抜状況、令和5年度学校教育目標、教育活動等の概要、進路等の概要及び課題等について説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・タブレットの活用によるメリットについて
- ・卒業後の進路について
- ・情報系教科の授業内容について

◆調査箇所：大分県立津久見高等学校（津久見市津久見）

<概要>

同校は、主体的な学びによる学力の向上と第一志望の達成、ワークライフバランスの推進と適正な勤務時間管理など、四つの重点目標の達成に向けた取組を行っている。今年度からはITコースの新設や学科の改編により、今後の産業界に必要なIT人材や、地域の活性化に貢献できる人材の育成にも取り組んでいる。

今回は、沿革、生徒数の概要、入学者選抜状況、進路等の概要、教育目標及び学校経営グランドデザイン等について説明を受けた。

<主な質疑等>

- ・県内就職にかかる指導について
- ・学校の魅力発信について
- ・地域みらいビジネス科について



◆調査箇所：佐伯市立佐伯南中学校（佐伯市長谷）

<概要>

同校は、未来を創る力を身に付け、たくましく生きる児童生徒の育成を教育目標に掲げ、働き方改革の推進や学校マネジメントの深化などの取組を進めているほか、大分県防災教育モデル実践事業及び佐伯市学校教育チャレンジ支援事業の研究指定校として地域社会とともに防災教育の研究を行っている。

今回は、組織、生徒数、職員数、令和5年度のグランドデザイン及び防災教育等について説明を受けた。

<主な質疑等>

- ・教員の防災士資格取得率について
- ・防災教育にかかる資機材、視察等の各種費用について
- ・防災教育の継承について



◆調査箇所：佐伯教育事務所（佐伯市長島町）

<概要>

佐伯教育事務所（管轄：佐伯市）における組織、管内学校の概要、管内教職員の状況のほか、管内指導の重点方針（学校マネジメントの深化、授業改善の徹底、体力向上の推進、健康課題への対応等）及び佐伯市教育委員会・校長会との連携強化の取組等について説明を受けた。

<主な質疑等>

- ・不登校生徒にかかる登校支援員の活用について
- ・部活動の地域移行への取組について
- ・こころのコンシェルジュの役割について



◆調査箇所：大分県立佐伯鶴城高等学校（佐伯市城下東町）

<概要>

同校は、探求的な学習活動による生徒の思考力、判断力、表現力の向上に取り組んでいる。また、文部科学省から科学技術や理科、数学教育を重点的に行うスーパーサイエンスハイスクール（SSH）の指定を受け、新たな価値の創造へ積極的に挑戦する意欲を持った生徒の育成も進めている。

今回は、組織、沿革、生徒数の概要及び教育方針等について説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・優秀人材の確保について
- ・地元企業の就職説明会への参加状況について
- ・SSHの指定と進学先との関連について

◆調査箇所：大分県立佐伯豊南高等学校（佐伯市鶴望）

<概要>

同校は、各学年に食農ビジネス科、工業技術科、福祉科、総合学科2学級を有する総合選択制高校であり、福祉科では例年、介護福祉士国家試験において全国平均を大きく上回る合格率であり、昨年度は100%の合格となっている。

今回は、在籍生徒数、昨年度の進路状況、地域との協働による高校魅力化の推進にかかる取組及び課題等について説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・就職指導について
- ・専門授業について
- ・専門コースの情報発信について

◆調査箇所：佐伯警察署（佐伯市鶴望）

<概要>

佐伯警察署（管轄：佐伯市）における組織、管内図、概要、運営重点（総合的な犯罪防止に向けた各種対策の推進、子ども・女性・高齢者の安全確保と少年の非行防止・保護対策の推進、交通死亡・重傷事故の抑止、悪質・重要犯罪等の徹底検挙、暴力団等組織犯罪対策の推進、災害、テロ等緊急事態対策及び大規模警備諸対策の推進等）について説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・発災時の対応について
- ・要人警護にかかる課題について
- ・若年者の大麻等薬物検挙の状況について

令和5年6月13日（火）

◆調査箇所：竹田市立豊岡小学校（竹田市飛田川）

<概要>

同校は、生徒数32名、各学年1クラスの小規模校である。同校では、自己判断力、自己実現力を身に付けた児童の育成を掲げており、その取組として児童数名でチームを構成し、そこで児童それぞれが選定した書籍の概要などについてプレゼンテーションを行うチャンプ本決定戦と称する取組を行っている。

今回は、児童数、教職員数及び経営方針等の説明を受けたほか、チャンプ本決定戦の実施現場を見学した。

<主な質疑等>

- ・読書活動の他校への展開について
- ・タブレットを活用した不登校児童への対応について
- ・学校図書館司書について



◆調査箇所：竹田教育事務所（竹田市竹田）

<概要>

竹田教育事務所（管轄：竹田市、豊後大野市）における事務所執行体制、管内の概要、重点方針（学校マネジメントの深化、授業改善の徹底、体力向上の推進と健康課題への対応、いじめ・不登校対策等の推進）及び部活動の地域移行にかかる説明を受けた。

<主な質疑等>

- ・学校の統廃合によるメリット及びデメリットについて
- ・スクールバスの運用について
- ・体力、運動能力向上にかかるICTの活用について



◆調査箇所：竹田警察署（竹田市拝田原）

<概要>

竹田警察署（管轄：竹田市）における組織、管内の概要及び運営重点（総合的な犯罪防止に向けた各種対策の推進、子ども・女性・高齢者の安全確保と少年非行防止・保護対策の推進、交通死亡・重傷事故の抑止、悪質・重要犯罪等の徹底検挙、暴力団等組織犯罪対策の推進等）等について説明を受けた。

<主な質疑等>

- ・山岳遭難について
- ・YAMAP（ヤマップ）を活用した登山届の提出について
- ・猟銃所有者の把握について



◆調査箇所：豊後大野市小中一貫教育校 朝地小中学校（豊後大野市朝地町朝地）

<概要>

同校は、義務教育9年間の小中一貫校であり、各学年1クラスで、生徒数は101名の小規模校である。同校では、朝地絆の会や朝地フレンドクラブなど、地域の団体との協働、連携により地域とともにある学校づくりに取り組んでいるほか、朝地フレンドクラブの協力の下、部活動の地域移行を行っている。

今回は、児童生徒数、職員数、学校経営方針及び部活動の地域移行の状況等について説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・部活動の地域移行について
- ・地域移行にかかる朝地フレンドクラブとの関係について
- ・中体連の参加にかかる条件整備について

令和5年6月22日（木）

◆調査箇所：玖珠町立塚脇小学校（玖珠町塚脇）

<概要>

同校は、生徒数283名、14学級の中規模校である。令和3年度から、県の未来を創るGIGAスクール推進事業において、授業のイノベーションを促すフロンティア校としてICTの活用による授業改善等に取り組むとともに、その成果を県下へ情報発信している。

今回は、学校運営組織、校務分掌、地区の概要、児童数、職員数、令和5年度経営構想及びGIGAスクール推進にあたっての取組等について説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・教員の塚脇サイトの活用状況について
- ・児童のリテラシー教育について
- ・玖珠町内の学校におけるICTの活用状況について

◆調査箇所：大分県立日田支援学校（日田市西有田）

<概要>

同校では、家庭、地域、関係機関と連携協働し、信頼される開かれた学校を目指し、地域の催しである西有田まつりへの参加や梨園での収穫体験など、地域住民と児童生徒との交流を盛んに行い、地域に身近な学校づくりに努めている。

今回は、沿革、生徒数等の概要、高等部卒業後の進路状況、教育目標・学校経営ビジョン及び課題等についての説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・スクールバスの更新について
- ・水害等発災時における児童生徒の避難について
- ・教員数の充足率について

◆調査箇所：日田教育事務所（日田市城町）

<概要>

日田教育事務所（管轄：日田市、玖珠町、九重町）における組織、管内の学校の概要、教職員の状況、経営方針、重点方針（子どもの力と意欲の向上に向けた組織的取組の推進、信頼される学校づくりの推進等）及び課題等について説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・不登校児童生徒数の学年別内訳について
- ・部活動の地域移行における児童生徒の活動場所の確保について
- ・フリースクールへの入学状況について

◆調査箇所：日田警察署（日田市田島）

<概要>

日田警察署（管轄：日田市）における組織、管内図、概要、運営重点（総合的な犯罪防止に向けた各種対策の推進、子ども・女性・高齢者の安全確保と少年の非行防止・保護対策の推進、交通死亡・重傷事故の抑止、悪質・重要犯罪等の徹底検挙、暴力団等組織犯罪対策の推進等）及び懸案事項（特殊詐欺事犯の抑止、交通死亡事故抑止対策、人材の育成と受傷事故防止対策、採用募集活動の推進）について説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・若年層の薬物検挙について
- ・深夜徘徊について
- ・飲酒運転の検挙率について

令和5年6月23日（金）

◆調査箇所：中津教育事務所（中津市中央町）

<概要>

中津教育事務所（管轄：中津市、宇佐市、豊後高田市）における組織、管内学校の概要、管内教職員の状況、管内の授業改善にかかる成果及び課題、市町村の端末等の活用状況、学力向上に向けた取組、管内児童生徒の健康・体力の状況及び地域移行などの部活動改革等について説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・学力向上にかかる市教育委員会との連携について
- ・管内教職員の人員配置について
- ・変形労働時間制について

◆調査箇所：中津警察署（中津市中央町）

<概要>

中津警察署（管轄：中津市）における組織、管内図、治安概況、運営重点（広域犯罪対策の推進、暴力団等組織犯罪対策の推進、大規模自然災害対策と突発重大事案対策の推進等）及び懸案事項（若手警察官等の早期育成、活力ある中津警察署の構築）について説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・男性職員の休暇取得について
- ・豊前警察署との連携について
- ・要人警護にかかる資機材の整備状況について

◆調査箇所：大分県立宇佐産業科学高等学校（宇佐市四日市）

<概要>

同校は、地域の継続的な発展を支える人づくりを使命として、地域と連携した学校の魅力づくりの推進に努めるほか、うささんマーケットなどの総合選択制をいかした学科間連携による地域の活性化にも貢献している。

今回は、沿革、生徒数の概要、入学者選抜状況、進路等の概要、教育目標・学校経営ビジョン、懸案事項及び課題等について説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・志願者の定員不足時における志願者全員合格の考え方について
- ・農業分野への就職について
- ・教育指導にかかる宇佐市との連携について

◆調査箇所：大分県立図書館（大分市王子西町）

<概要>

県立図書館における沿革、組織、基本方針、重点目標（多様な県民が利用できるサービスの提供、子どもの読書活動の推進、資料収集・保存・提供の推進、市町村立図書館・学校図書館等の支援、県民の調査研究・課題解決支援、社会教育の推進と生涯学習情報の提供等）、おおいたデジタル資料室の開設及び課題等について説明を受けた。



<主な質疑等>

- ・県立図書館と県内各市町村との図書館事業の連携について
- ・電子書籍について
- ・大分デジタル資料室の利用状況について